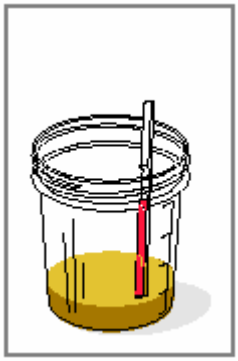
食品･飼料･環境検査キット ＜きっとセーフ＞ シリーズ

FeedCheck フィードチェック MBM テスト

ラテラルフロー法による飼料中の肉骨粉検出

現在、BSE 対策の一環としてウシ用飼料中には哺乳類や鳥類の組織が含まれないよう厳しく制限されています。このキットは穀類飼料はもちろん加工飼料などにおける高度加熱処理済みの肉組織、肉骨粉などを約 15 分、簡単なライン判定で検出するストリップタイプのラテラルフロー法テストキットです。
特にこの FeedCheck MBM テストには 2 本のテストラインがあります。
1 番目のラインは、哺乳類および鳥類の肉骨粉を 0.1%という高感度で検出します。また魚粉も検出しますが、脱脂粉乳や乾燥ホエイには反応しないので、ウシ用飼料の成分確認には最適です。2 番目のラインでは哺乳類由来の肉骨粉が１％以上であることが判りますので、様々な飼料のチェックに有効です。

品名 **コード№** **仕様 価格** **キット内容**	**FeedCheck フィードチェック MBM テスト　（製造：Strategic Diagnostics Inc. =SDI）** **6194M01** **20 テスト 30,000 円** **テストストリップ 20 本（防湿容器入）、抽出バッファー1 本、カップ･トング各 20 個、試料さじ 1 個**
目的･用途	**飼料中における哺乳類および鳥類の肉骨粉の検出**
原理と **検出限界**	**ラテラルフロー法（極性メンブランストリップ上における抗原抗体反応と呈色反応）** **第 1 テストライン：哺乳類およびないしは鳥類由来の肉骨粉として 0.1%（魚粉も 5%で検出）** **（また第 2 テストラインも陽性の場合は哺乳類由来肉骨粉が 1.0%以上である事が判ります）**
所要時間 **保存条件**	**操作（前処理含）約 15 分** **室温保管、高温吸湿厳禁**
前処理 **操作**	**飼料原料および加工飼料（穀類混合、ペレット、粉砕など）：** **①抽出バッファーを添付カップの 1oz.ラインまで入れる** **②添付のさじ 1 杯分の試料を、上記に加え、ペレットなどはよく破砕する** **③ふたを閉め約 15 秒間よく振とうする** **④テストストリップをカップ内に入れて立てかけ、約 10 分間静置する** **⑤取り出して 5 分以内にラインの呈色を確認する（陰性コントロールラインの呈色も確認）**
その他必要 **機器 試薬**	**特になし**

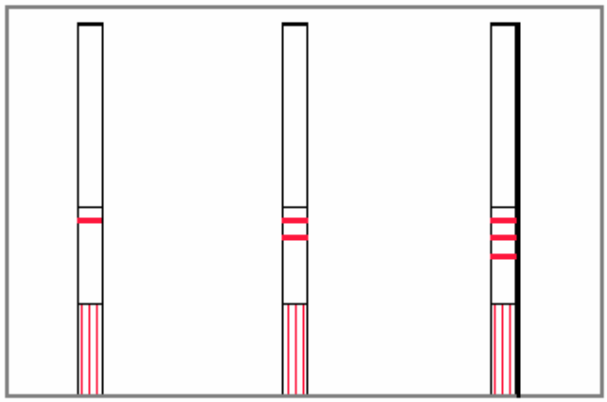


テスト結果⇒
左側：陰性

中央：陽性
哺乳･鳥の肉骨粉 0.1%以上
ただし哺乳類 1.0%未満

右側：陽性
哺乳類肉骨粉 1.0%以上

いずれも乳分には反応なし



Reveal （リヴェール）シリーズ（Neogen 社製）もあります。別途お問合せ下さい。

Reveal ルミナント in フィード 【25 本 ¥45,000 （6195A020）】
飼料中における反芻動物由来の副産物、感度１．０％

Reveal ルミナント in MBM 【25 本 ¥45,000 （6196A520）】
MBM＝肉骨粉中における反芻動物由来の肉骨粉、感度５．０％

本品は食品衛生･環境等に関わる自主検査用キットであり、臨床検査等診断に用いることはできません。　必ず取扱説明書等をご覧頂き、使用･保管･廃棄等の方法には充分ご注意下さい。　なお、価格･仕様など、内容を予告無く変更する場合があります。

アヅマックス株式会社　http://www.azmax.co.jp/　E-mail:sales@azmax.co.jp
東京営業所 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 1-10-7 Tel 03-5543-1630 Fax 03-5543-0312